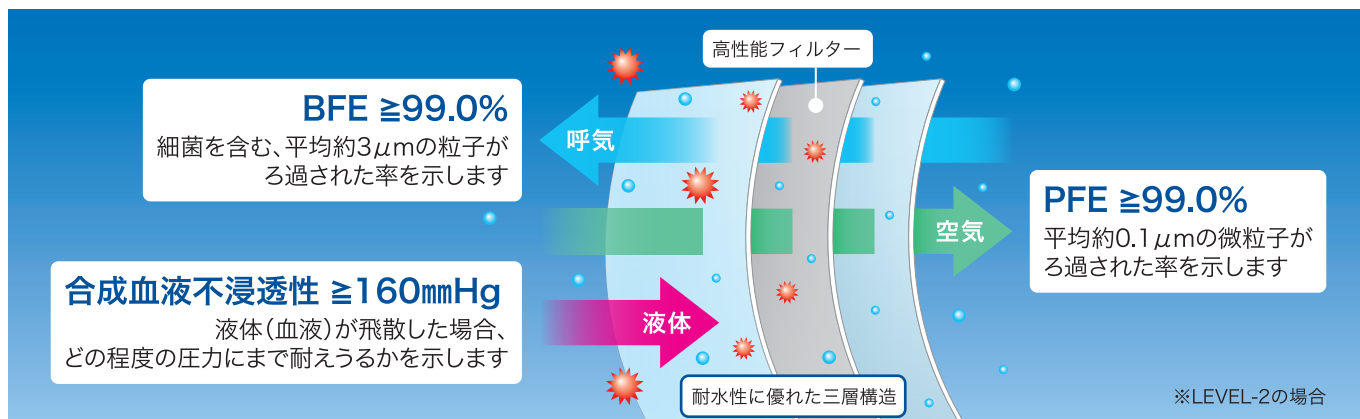


プロレーンマスクの特徴

① ASTM F2100-11(医療用マスクの米国標準規格)に対応

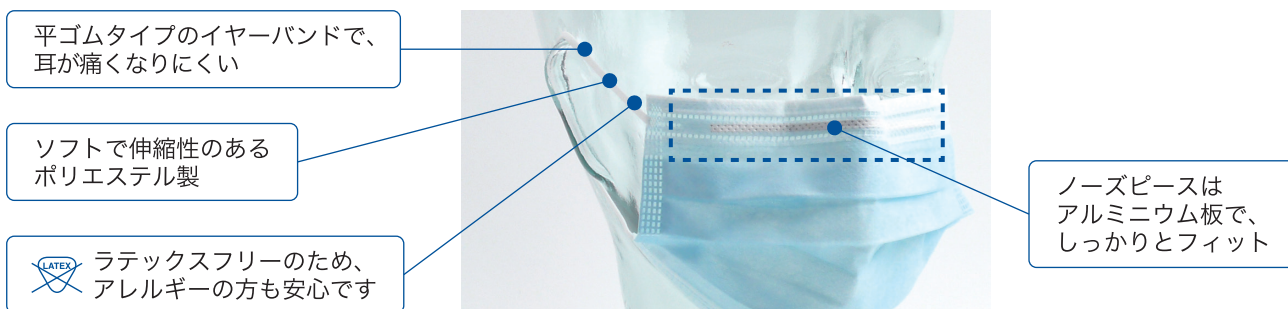
高いろ過精度と、抜群の液体防護性を実現。細菌や飛沫による汚染を防ぎます。



ASTMとは、世界最大の国際標準化・規格設定機関です。日本においては、サージカルマスクを販売する上で、性能規格基準が存在していないため、米国での標準基準となるASTM F2100-11にて性能を表しています。

② 着用時のストレスを軽減

性能だけでなく素材選びにもこだわり、着け心地を追及。着用時のストレスを和らげます。



ASTM F2100-11 規格値とプロレーンマスク実測値

	ASTM規定値		プロレーンマスク	
	LEVEL-1	LEVEL-2	LEVEL-1	LEVEL-2
BFE (細菌ろ過効率)	≥95.0%	≥98.0%	≥98.0%	≥99.0%
PFE (微粒ろ過効率)	≥95.0%	≥98.0%	≥98.0%	≥99.0%
VFE (ウイルスろ過効率)	—	—	—	≥99.0%
合成血液不浸透性	80mmHg	120mmHg	80mmHg	160mmHg
燃焼性	Class1	Class1	Class1	Class1
ΔP (呼吸抵抗)	<4.0	<5.0	<4.0	<4.0

プロレーンマスクはASTM規定値よりも優れた防護性を有しています。

